

部活動に係る活動方針（静岡県立科学技術高校）

1 教育目標の位置付け

教育目標	未来を切り拓く活力と豊かな感性、道徳心等を培い、社会に貢献できる人材を育成する。
目標具現化の柱	各教科の授業や特別活動、部活動等を通して学び、仲間や教員（顧問）と密接に触れ合うことにより、創造力や課題解決能力、人間力の育成に取り組む。

2 設置部活動（令和6年度）

運動部		文化部			
1	ウエイトリフティング	17	囲碁将棋	24	機械工学研究
2	弓道	18	写真	25	ロボット研究
3	剣道	19	吹奏楽	26	電気研究
4	サッカー	20	美術	27	情報処理研究
5	柔道	21	ホームメイド	28	建築研究
6	少林寺拳法	22	放送映像研究	29	都市工学研究
7	水泳	23	模型	30	電子物質工学研究
8	体操		応援指導	31	自然科学
9	卓球		生徒会本部	32	茶華道
10	テニス				
11	バスケットボール				
12	バドミントン				
13	バレーボール				
14	野球				
15	ラグビー				
16	陸上				
	女子バレー同好会				
	合気道同好会				

3 部活動の活動方針

区分	目標
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・より高い水準の記録や技能修得に挑戦します。 ・部活動に参加している生徒 80%以上 ・学校が楽しいと答える生徒 80%以上
効率的・効果的な活動の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・合理的・効果的な活動方法について研究します。 ・片付けを含め午後8時の完全下校に努めます。

学校部活動について（科学技術高校）

1 各部活動の休養日・活動時間

休養日	・週に2日以上（平日1日、休日1日）の休養日を設定する。 ・ハイシーズンに多めに活動した場合は、その分をオフシーズンに休む。
活動時間	・平日、休日とも「静岡県部活動ガイドライン」同様の活動時間とするが、平日は原則として午後8時には、片付けも終了して帰宅する。

2 外部指導者の配置

事業名	部活動	時間数
文化の匠	（吹奏楽、茶華道）	33時間／年
スポーツエキスパート	（卓球、柔道、水泳、少林寺拳法、ウエイトリフティング、）	96時間／年
部活動指導員	（サッカー、剣道）	336時間／年

3 指導者研修

区分	実施時期	研修内容
部活動顧問	4月 7月	体罰根絶について AED利用研修
外部指導者	○文化の匠 ○スポーツエキスパート 5月（学校主催） 6月下旬（県主催） ○部活動指導員 11月（県主催）	部活動の意義 指導の在り方 体罰・ハラスメント根絶について 事故発生時の対応について